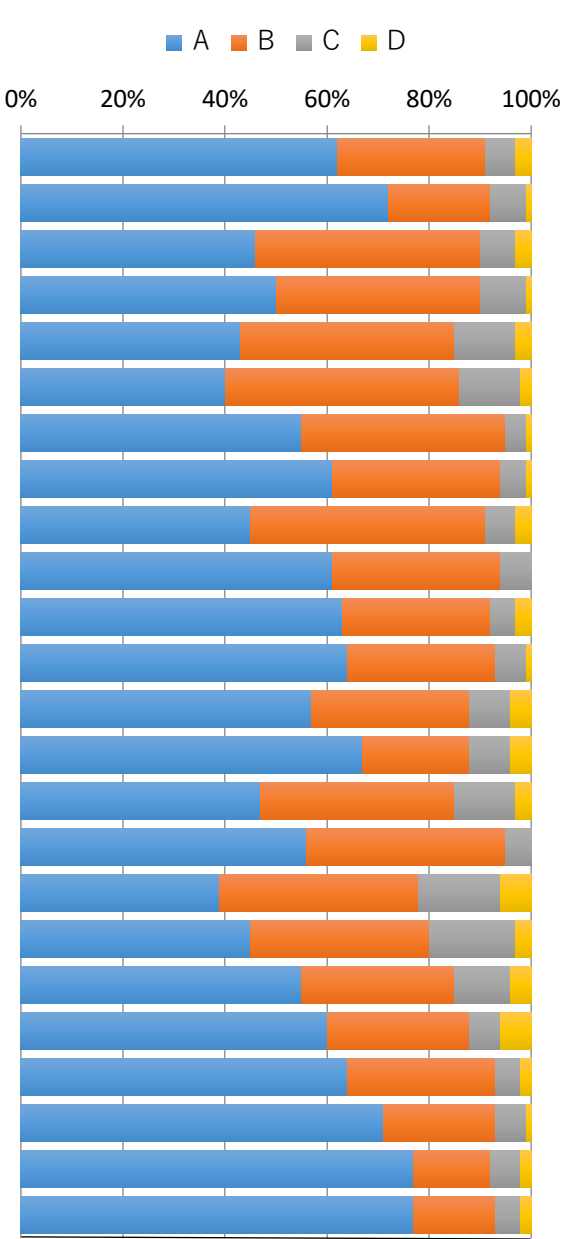


保護者各位
児童アンケート集計結果を報告いたします。

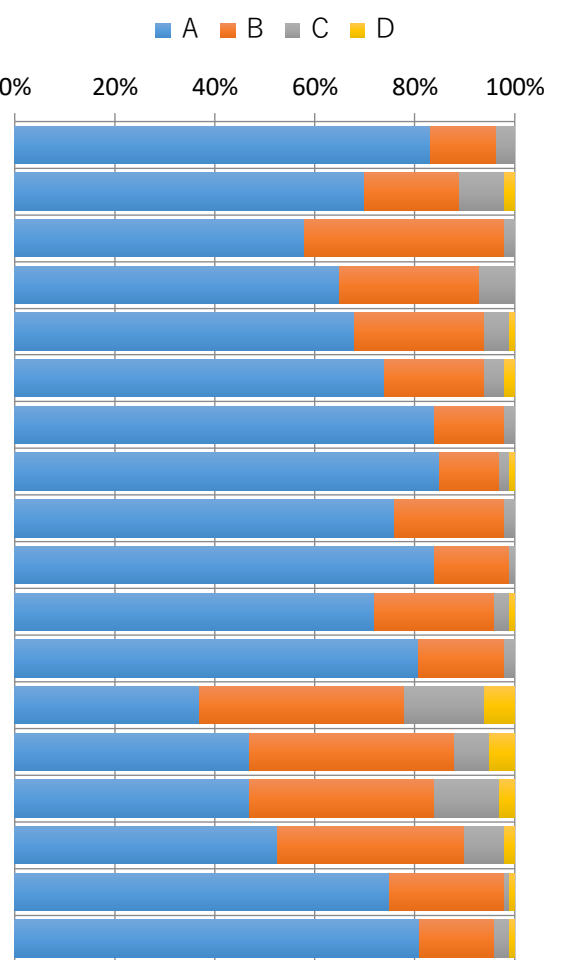
令和 6 年度児童アンケート集計結果（全校児童 本年度 2 2 4 人 昨年度 2 3 6 人）

A：とても思う・よかった B：だいたい思う・だいたいよかった C：あまりそう思わない・あまりよくなかった D：まったく思わない・よくなかった

アンケート項目		割合（％）			
		（上：本年度・下：昨年度）			
		A	B	C	D
1	学校は楽しい。	62	29	6	3
		72	20	7	1
2	学校・学級目標に向かって生活することができた。	46	44	7	3
		50	40	9	1
3	いろいろな活動で、ねばり強く努力することができた。	43	42	12	3
		40	46	12	2
4	友達と協力し合い、優しく行動できた。	55	40	4	1
		61	33	5	1
5	「みんなのやくそく」などきまりを守って生活することができた。	45	46	6	3
		61	33	6	0
6	そうじ、給食、係など当番活動がしっかりできた。	63	29	5	3
		64	29	6	1
7	授業は、楽しい。	57	31	8	4
		67	21	8	4
8	授業で学習していることや勉強のやり方が理解できた。	47	38	12	3
		56	39	5	0
9	授業で自分の考えをまとめたり発表したりすることができた。	39	39	16	6
		45	35	17	3
10	家庭学習（宿題など）は、進んでできた	55	30	11	4
		60	28	6	6
11	本を読むことも聞くことも楽しい。	64	29	5	2
		71	22	6	1
12	児童会活動（わくわく遊び、なかよしわくわくまつりなど）は、楽しい。	77	15	6	2
		77	16	5	2



アンケート項目		割合（％）			
		（上：本年度・下：昨年度）			
		A	B	C	D
13	クラブ活動に楽しく参加できた。（４・５・６年のみ）	69	11	3	0
		70	19	9	2
14	委員会活動に意欲的に取り組めた。（５・６年生のみ）	58	40	2	0
		65	28	7	0
15	先生たちは、いじめなどこまったことについて取り上げてくれる。	68	26	5	1
		74	20	4	2
16	先生たちは、やって良いこと悪いことについて、しっかり教えてくれる。	84	14	2	0
		85	12	2	1
17	先生たちは、わからないことについて、ていねいに教えてくれる。	76	22	2	0
		84	15	1	0
18	先生たちは、自分が努力したところを認めてくれる。	72	24	3	1
		80	17	2	0 p
19	日本一おもしろい学校になるように考えることができた。	37	41	16	6
		47	41	7	5
20	進んであいさつをすることができた。	47	37	13	3
		52	37	8	2
21	授業や生活の中でタブレットを使うことができた。	75	23	1	1
		81	15	3	1



《 考察 》

・今年度は、教育活動がコロナ禍以前に戻り、創立 1 5 0 周年記念の年でもあったため、たくさん楽しい行事や活動を行いました。アンケート結果は、どの項目においてもA・B評価（肯定的な評価）は、80～90％を占めています。また、ほとんどの項目でA評価が昨年度より約 1 0 ％ほど多くなっています。このことから、子どもたちが前向きに学習に取り組み、楽しく安心して学校生活を過ごしている様子がうかがえます。

- ・項目13・14の委員会・クラブ活動については、C評価が少し増えました。活動内容を見直すとともに、子どもたち同士で主体的な活動ができるよう、支援していきます。
- ・項目 9 ・19に関しては、他の項目に比べC・D評価の数値が多くなっていますが、どちらの項目についても、昨年度よりは良くなっています。項目 9 については、引き続きiPadを活用しての交流、ペア学習やグループ学習等、学習活動の仕方を工夫し、子どもたちの「学び合い」の時間を大事にしていきたいと思います。また、今年度はペア学年を作り、異学年交流を進めてきました。互いに優しい気持ちで関わり合う場面が多く見られ、うれしく思っています。同学年の考えの共有だけでなく、異学年での意見交流も行っていきたいと思います。項目19については、子どもたちのアイデアを大切にしながら、引き続き楽しくおもしろい学校になるよう、活動や行事を工夫していきます。